

記者発表資料

令和4年5月28日に「千葉港千葉中央地区複合一貫輸送ターミナル整備事業着工式典」を開催します。

今般、千葉港千葉中央地区複合一貫輸送ターミナル整備事業着工式典を開催する運びとなりましたので、下記のとおりお知らせいたします。

千葉港千葉中央地区は、我が国の自動車産業、製造業（化学工業等）及び製紙業の海上輸送網の拠点となっております。内航RORO船により輸送される貨物需要の増加や、近年のトラックドライバー不足に対応するため、船舶の大型化による輸送効率化、海上輸送へのモーダルシフトが重要となっています。これらにより、温室効果ガスの削減も期待され、カーボンニュートラルの実現に貢献します。

このため、貨物需要の増大に伴うRORO船の大型化等に対応するとともに、大規模地震に対する耐震性能を有する複合一貫輸送ターミナル（水深9m）を整備します。

記

日時：令和4年5月28日（土）10時30分～11時30分

会場：TKPガーデンシティ千葉3階シンフォニア

千葉市中央区問屋町1-45 千葉ポートスクエア内

主催：国土交通省関東地方整備局、千葉県

次第：①主催者挨拶

②来賓祝辞、紹介

③事業概要説明

④セレモニー（鍬入れ）等

※会場の都合により一般の方のご来場はできませんので、予めご了承願います。

※着工式典の取材をご希望される報道関係者の方は、令和4年5月25日（水）15時までに別添の取材申込書にてメールでお申し込み下さい。

発表記者クラブ

竹芝記者クラブ、横浜海事記者クラブ、神奈川建設記者会、物流専門紙、千葉県政記者会、千葉民間放送テレビ記者クラブ、建設専門紙

問い合わせ先

- 国土交通省関東地方整備局 千葉港湾事務所
TEL 043-243-9172 副所長 中村 健 総務課長 黒木 真也
- 千葉県県土整備部 港湾課
TEL 043-223-3858 副課長 加藤 剛

事業の概要

千葉港千葉中央地区は、我が国の自動車産業、製造業（化学工業等）及び製紙業の海上輸送網の拠点となっており、内航RORO船により輸送される貨物需要の増加を受けて、船舶の大型化への対応が必要となっています。

このため、貨物需要の増大に伴う内航RORO船の大型化に対応するとともに、大規模地震に対する耐震性能を有する複合一貫輸送ターミナル（水深9m）を整備します。

事業の効果

- トラックドライバー不足や高齢化など将来的な輸送力不足が懸念される中、本事業の実施により、船舶の大型化が図られ、内航RORO船による輸送力が増強されることにより、将来的な貨物需要への対応が可能となります。
- 本事業の実施により、船舶の大型化による物流効率化が図られ、地域企業の輸送ニーズや物流コスト削減への対応が進むことにより、競争力が向上し、地域の安定した発展が期待されます。
- 本事業の実施により、大規模地震発生時においても、耐震強化岸壁を利用した地域の産業活動及び地域住民の生活が維持されます。
- モーダルシフトの進展により、首都圏流入車両が削減され、渋滞緩和に寄与します。



千葉港千葉中央地区複合一貫輸送ターミナル整備事業着工式典 取材申込書

国土交通省 関東地方整備局 千葉港湾事務所 総務課 行
メール：chiba-i83ab@mlit.go.jp

※ 記載漏れの無いようお願いいたします。

申込期限：令和4年5月25日(水) 15時必着

氏名 (全員の氏名をご記入ください)	
TEL (代表者の携帯番号をご記入ください)	
FAX	
E-mail	
所属記者クラブ	
報道機関名	

取材方法	<input type="checkbox"/> 写真撮影 <input type="checkbox"/> ビデオ撮影 <input type="checkbox"/> その他 ()
媒体	<input type="checkbox"/> テレビ <input type="checkbox"/> ラジオ <input type="checkbox"/> 新聞 <input type="checkbox"/> 雑誌 <input type="checkbox"/> その他 ()

【個人情報の御記入にあたって】

- ・ご記入いただきました個人情報は、今回の取材に関する管理、ご連絡のみに利用させていただきます。
- ・本申込書への個人情報の記入に関しましては、同意いただけた場合にのみご記入をお願いします。

[問い合わせ先]

国土交通省 関東地方整備局 千葉港湾事務所
副所長 中村 健 総務課長 黒木 真也
(電話)043-243-9172